

せたな

■せたな力 (p2)

■閉じこもりを防ぐ (p6)

■誰でも訪れる更年期障害 (p12)



せたな力

「せたな力」。
この言葉は、町の将来像、まちづくりのキーワードになっている言葉です。

町は合併から9年目を迎えますが、基幹産業である、農業、漁業、商工業の後継者・担い手の不足、若者の都市部への流出などにより少子高齢化が進み、町の人口は合併当時から、約1500人も減少しています。

これまでに町の小学校は3校、高校は1校が閉校となり、今年3月には小学校1校・高校1校がそれぞれ閉校となるのが現実です。

しかし、こうした現状の中で、学校を卒業後、地元に残り様々な場所や場面で頑張っている方々がいます。

いろいろな思いを抱きながら町内で活躍し町を支えている方の中から、特に64年の歴史に幕を下ろすことになった瀬棚商業高等学校を卒業後、地元就職した方、また家業を継いで活躍している方を中心に、今の「せたな」に感じていることや、これからの「せたな」に対する思いを、インタビューしてみました。

地域を残すことが町を守る力になる。

酪農業 弥左直人さん（瀬棚区西大里）

―過去の経験で今活かされていることは

学生時代は内気な性格でした。それを自分で克服したいと思っし、高校の担任の先生が自分で行動できるよう、家業を継ぐ前に外を見た方がいいと背中を押してくれたこともあって、地元の建設会社に勤めました。家業を継いでから、各地へ毎年見学に行きますが、初めて会う方と抵抗なく会うことができます。酪農のことが勉強になるのはもちろんですが、日常生活のトラブルを対処する力もついたと感じます。自分で考え行動することができるようになり、先生に感謝しています。

―自分の仕事に今思うことは

本格的に酪農を取り組むよう



左から直人さん、斗真くん、大地くん、麻衣子さん。麻衣子さんは兵庫県出身で、ヒルトップファームに勤めていたことがあり、縁あって4年前に結婚されました。

になつてからは牛を管理することの難しさを改めて感じました。例えば、牛は700kg前後の体重を足の爪で支えています。この爪をまめに切つて病気やケガをさせないように管理することが大事。手をかければかかるほど結果が出ます。1頭1頭顔を見れば調子がわかるようになります。

また、共進会では道南代表に3大会連続で選ばれ、北海道大会に出場しています。会場には牧場名が大きく表示されるんです。それは嬉しいですよ。各地から牧場を見に訪ねてくる人もいます。

―「せたな」に今思うことは

大里っていうこの地域が好きだし、青年団の皆と地域を守りたいっていう気持ちが大きいです。秋に轟神社例大祭がありますが、宵宮には餅まきや子供相撲など昔から続いている行事があります。子供達のためにも残していきたいと思います。地域全体で協力しお互い助け合つて、町を作っている一つの地域であるこの大里を残していくことが、せたな町全体を守っていくことにつながっている、そう思っています。

後継者を育てる力になる。

漁業 新保法男さん（瀬棚区本町）

―漁業を継いだ理由は

漁師になるなんて全く思つてなくて、東京の配送会社に勤めていました。1年後、一時実家に帰る事情ができたので、親父を手伝い、また東京へ戻ろうと思つていましたが、漁業が仕事になりました。

―自分の仕事に今思うことは

漁業は、3K「きつい・汚い・危険」の代表的な仕事だから、始めたころは嫌でした。当時は親父と沖に出るたびにケンカして、毎日嫌な空気で我慢のし合いでした。それがいつからか、だんだんやりがいを感じるようになりましたね。

大漁のときは気分がいいし、



左から法男さん、温大くん、恵さん、洵季くん、汰知くん。法男さんは、底網漁、定置網漁、ホタテの養殖などに取り組んでいます。

嬉しいですよ。安くても、たいした売れなくても魚がたくさん獲れたときつてのは本当に気分がいい。だから、そのためにはどうしたらいいかって考えるようになりました。

―「せたな」に今思うことは

どの産業も同じだと思いますけど、後継者問題は深刻です。今20〜30代で漁師をやっているのは数人です。後輩や子供達に、頑張れば頑張つただけ稼げるつてことを行動で見せたいと、ここ数年で思うようになりましたね。

後輩には、やってみようと思つたことは行動してほしいし、子供達には頑張つてるところを見せたいですよ。「大変だ、苦しい」つて姿ばかり見せれば、やってみようなんて思いません。面白いんだつてところを見せれば、後継者も少しずつだろうけど育つんじゃないかと思つています。姿を見せて、町の産業である漁業を守っていききたいって思っています。

自分の腕で力になる。

自営業（釣具店） 稲船 国晃さん（瀬棚区本町）

「家業を継いだ理由は」

特に理由はありません。小さい頃から、自分が店をやるもんだって普通に思ってたから、これってという理由はないですね。男だつたし自然に今の仕事を継ぎました。2年間小樽で技術の習得をするために勤めました。

「今楽しいと思うことは」

スポーツが好きで、水曜日は仲間と体育館に集まります。みんな仕事をしているので毎週とはいきませんが、フットサル・バレーボール・バドミントン、いろいろなスポーツで町民大会に参加することを目標に楽しくやっています。20代前半〜30代後半までの17人の仲間です。今年は大成区の駅伝大会に出よう



るびすやのホームページとブログ見てください！「高校で習った情報処理が役立ちました」。でも、「もうちょっと真面目に勉強しておけばよかったかな…」が本音とか。

かと話しました。

「自分の仕事に今思うことは」

八雲町熊石から島牧村にかけて、故障した船外機を修理しています。漁師さんが生活していくそのものに係わっている仕事だと実感があるし、やりがいがあります。修理を終え漁師さんが沖までいくのを見送ると良かったなと心から思いますね。町で漁師さんと会って「この前は どうも、あれから船の調子いいわー」って言われることが、中でも一番嬉しい言葉ですね。自分が役に立っている仕事だと思える瞬間です。

「「せたな」に今思うことは」

やりがいがある仕事をしているのも事実ですが、現実問題10年後には漁師さんも半分以上になるのではないかと考えています。そうなれば自分の仕事が減っていくことも事実です。釣具店も経営しているのですが、商品管理全般もやっています。これから先を見据えながら考えていく必要があると思っています。ただ、今は自分の持っている技術で漁師さんを支え、そのことで町の産業である漁業を支えたいと思います。

子育てのサポートで力になる。

保育士 高橋 実都理さん（瀬棚区西大里）

「せたな町の好きなところは」

自然いっぱいなところ。保育所の子供達と散歩に行く。と、冬は山で雪遊び、夏は海での砂遊びや山での虫捕り、秋は川でサケの遡上を見ることができます。子供達と一緒に歩いて行ける範囲内に、こんなに四季を感じながら遊ぶ場所がある町は、そうないと思います。そんな中で育つ子供達は散歩の途中に、自然に触れ、「お花がかわいいね」「虹がきれいだね」と感性豊かな言葉を教えてもいないのに口にします。本当に自然が豊かで、素直な子供達がいるいい町だと思っています。

「今の仕事を選んだ理由」

小さい頃から保育所の先生に



瀬棚保育所0歳児と1歳児「つくし組」の担任です。「一番小さいクラスでは、とにかく愛情をいっぱいそそいで接することが大事なことです。」

なって、地元で就職したいと思っていました。今思うと、保育所に通っていたころの先生にあこがれてたんだと思います。よく先生の真似をしていました。おせっかいな子供でしたよ。この夢は小学生の頃の文集にも書いていたくらいです。

「いつも心がけていることは」

「笑顔と元氣」です。私は家庭での子育てのお手伝いをする大切な仕事をさせてもらっています。0歳児は、腰が安定してきて座れるようになったり、歩くようになる。ケガをしないように介助が必要です。年長組は、文房具を使えるようになる。体力をつけてあげるといって学校へ行く準備段階になります。保育所での毎日の活動を子供達が笑顔で過ごせば家庭に帰っても親も笑ってくれると思うんです。

「「せたな」に今思うことは」

自分が笑顔でいることを心がけているのはもちろん、子供達や父母の皆さんに笑顔になってほしいと思っています。子供達の笑顔は地域の皆さんの笑顔になってくれると思っていますので、笑顔のある町、そのお手伝いができたらと思います。

そして、これから町の力になる。

この春、高校を卒業し、「せたな力」となるお二人に今の気持ちをインタビューしました。



檜山北高等学校3年 原田 翔太さん
（北檜山区徳島）

「地元で就職しようと思ったきっかけは」

2年生の終わり頃、友達と公務員講習を受けに行き、それから公務員になろうという試験を受けました。

地方公務員の一次試験に合格したので地元に残ろうと思いました。

「どんな町になつたらいいと思いますか」

せたな町は人口が少なくなっていることを感じます。人口が減らないようにするには、子供を安心して育てていくことができるように、病気やケガをしたときの医療を充実させるといいと思います。今は具体的に思いつきませんが、そのために何か自分にもできたらいいなと思います。

「今の気持ちは」

4月からは社会人として働くことになるので、今は仕事に対する不安がありますが、早く職場に慣れ、自分のできることをしっかり頑張っていきたい。初めての給料は親へあげること、自分の好きなものを買いたいと思います。



瀬棚商業高等学校3年 横道 綺音さん
（北檜山区若松）

「どんな町になつたらいいと思いますか」

住んでいる皆さんが、どこで会ってもあいさつができる町になつたらいいと思います。ほとんどの皆さんは、あいさつをする。返事をしてくれるし、声をかけてくれますが、時々返してくれない人がいるので、私はできるだけあいさつをするようにしています。

「今の気持ちは」

私は昨年、職場体験で病院へ行き、看護師さんのお手伝いをさせてもらいました。患者さんの車いすを押したり、ベッドのシーツ交換、足を洗ったり、一緒にお話をしながら折り紙をしました。その時患者さんが笑顔で答えてくれたのが嬉しかった。社会人になったら、また患者さんの笑顔を見れるように頑張りたいと思います。

私は、誰かに注意されると、落ち込んで顔に出る時があります。表情に出してしまうと周りの人まで暗くさせてしまうので、職場では顔に出さないように心がけていきたいと思っています。

町の人口が減少しているのも現実ですが、地域を支え、自分の場所で頑張っている方がたくさんいることも事実です。

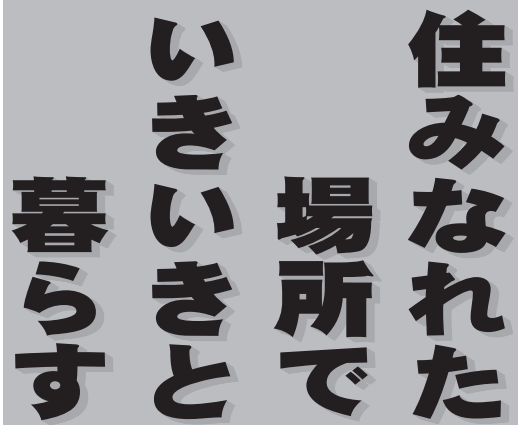


小さな子どもから高齢者、町民一人ひとりのせたなへの思いや願い、そしてたくさんの笑顔がつくる大きな力。

皆さんが持っているその力がつながれば、きっと大きなパワーになります。

これが、「せたな力」です。





せたな町では、75歳以上の高齢者の63%が一人、または夫婦で生活されています。『住みなれた場所でない方々と、いきいきと暮らししていきたい!』これはみなさん共通の願いではないでしょうか。

しかし、元気に過ごされている一人暮らしの方でも、何かあった時のことを考えると、不安だと感じている方の声が多く聞かれます。

一人暮らしをしていると、人に合わせるの大変だと思ったり、電話で買物もできることから、人との触れ合いが少なくなる方がいらっしやいます。

ある調査では、一戸建てに住んでいる方よりも集合住宅に住んでいる方に「閉じこもり」が多く、家事・食事を定期的に行わない方、長期的な計画(例えば子供の所に行く、病院受診の予定等)が無い方、自分は健康ではないから外出できないと思っている方に「閉じこもり」傾向がみられます。

もうすぐ1年生

〔担当／三浦〕

●北檜山小学校

ちゃん
(竜太)

(有料広告)

2/1 北檜山保育所、大成保育園、瀬棚保育所で豆まき会

大きな声で鬼退治「鬼は～外っ。鬼は～外っ。」



先生がまいた豆を一生懸命拾いました。

【瀬棚保育所】

まずは鬼が嫌いな大豆をカップいっぱい用意しました。子ども達は自分の中にいる“泣き虫鬼”や“怒りんぼ鬼”を追い払うために自分に豆をまきました。そのうちに青鬼・赤鬼がやって来ましたが、みんなの力で鬼を追い払うことができました。

最後は恒例の「福の神」が登場し、頑張ったごほうびをもらいました。

【北檜山保育所】

北檜山保育所には怖い鬼の登場はありません。そのかわりに年長児（ひまわり組）が鬼の代わりとなって、未満児に豆をぶつけられるという、工夫をこらした“怖くない”豆まき会です。

子ども達は、先生がまく豆を一生懸命拾い集めて楽しんでいました。



鬼を追い払った後は、福の神からごほうびをもらいました。

【大成保育園】

色とりどりに作ったお面をつけてかわいい子鬼に変身した子ども達は、節分の豆まきのお話を聞きました。その後、ゲームで楽しんでいると「どんっどんっどんっ」と戸をたたく大きな音。突然鬼がやってきましたが「鬼は～外っ」「鬼は～外っ」と何度も大きな声で叫びながら子ども達は鬼を退治しました



鬼がでたよ～、みんなで力をあわせて鬼退治だ～。

2/7 北檜山幼稚園雪上運動会

お天気悪かったけど、頑張ったよ～。



楽しみにしていた雪上運動会。この日は、あいにく雪が降っているうえに、風も吹き、できるかどうか先生方も悩んだ末…「楽しみにしていた子ども達のために1種目だけでも…」とみんなで外へ。

結局雪と風がだんだんひどくなってきてしまい、1種目を終え他の競技は屋内で行うことになりましたが、全員外での競技にチャレンジしました。



雪山をすべり降りて、トンネルをくぐりゴールです。



2/3 悪天候のため初の屋内大会

2013 SETANA-CUP雪合戦大会！上位4チーム本大会へ！



2013 SETANA-CUP雪合戦大会（SETANA-CUP雪合戦大会実行委員会主催）がせたな町民体育館で開催されました。

第25回昭和新山国際雪合戦の渡島檜山予選会も兼ねた公式な大会で、地元4チームのほか、函館、八雲、江差、上ノ国から合計8チームが出場しました。

この日は、風が強く悪天候だったため、体育館での大会となりましたが、熱い戦いが最後まで続きました。

優勝は、3年ぶり3回目となった「せたな町役場SFC」。上位4チームが2月23～24日、胆振管内壮瞥町で開かれる本大会に出場することになります。

- 優勝／せたな町役場SFC
- 準優勝／せたなレスキュー
- 第3位／たば風ホワイアウト（江差町）
- 第4位／こさき食料品店運動部

2/9 豊漁と海上安全を祈願

「初午大漁祈願祭」、会場は豊漁を願い白い顔に！

北檜山区新成地区で、1年間の豊漁と海上安全を祈願して「初午大漁祈願祭」が行われました。会場には大漁旗がぐるりと飾られ、手作りの料理が並べられました。

この「初午（はつうま）」という行事は、米をすりつぶし、水でこねた「おしとぎ」を顔に塗るのが伝統となっています。この日、会場に集まった全員が顔に「おしとぎ」を塗られ、沖揚げ音頭など歌と笑いで1年間の豊漁を願いました。



リフト付福祉車両が大成長生園に！

特別養護老人ホーム大成長生園が、中央競馬において獲得した賞金の一部を原資として行っている助成事業、中央競馬馬主社会福祉財団の助成を受けて、リフト付福祉車両を購入しました。

この車両の整備により、ショートステイやディサービスを利用して皆さんの送迎、入所者の病院移送が安全性の高いサービスで提供されることになります。



＋保健師からの健康アドバイス

食事・運動・趣味や仕事…生活に工夫を

誰でも訪れる更年期障害

若い方や男性など、性別や年齢に関わらず起こる病気にもなっています。



更年期とは？

閉経年齢前後の約10年間、卵巣の機能と女性ホルモン（エストロゲン）の分泌が低下し、最終的にその機能が停止するまでの時期を「更年期」といいます。

日本人の平均閉経年齢は50歳ですが、個人差があるので、早い人で40歳代前半、遅い人で50歳代後半に閉経を迎えます。

更年期は女性だけの問題ではありません。

多くの女性が経験しますが、つらい症状を我慢してしまつ場合が多いようです。

女性であれば誰もが訪れる更年期障害です。その症状を知ることによって、不安なく更年期を迎えることができるように、今回は、更年期障害について紹介します。

更年期障害の症状

女性ホルモンが低下すると、体が適応できず、心身に様々な不調が生じます。症状は身体的な面ばかりでなく、精神的な面にもおよび、精神症状を抱えて悩む人も少なくありません。

頭痛・めまい
耳鳴り・物忘れ
集中力の低下
不眠・不安感
疲労感

動悸
息切れ
膣炎
性交障害
皮膚や粘膜の乾燥・かゆみ

のぼせ・ほてり
口の渇き
のどのつかえ
肩こり
食欲不振
吐き気
便秘・下痢
腰痛
しびれ
知覚過敏
関節痛・筋肉痛

更年期に起こる症状は、日常生活の工夫によつてある程度改善することができまふ。栄養バランスに気を配つた食事を摂る、適度な運動をする、趣味や仕事のような何か打ち込めるものをもつなどのストレス対策など、普段の生活の中で取り組むことが大切です。

しかし、それでも症状が良くならず辛い感じや、なんとなく不安感が残るようであれば、受診するのも良い選択肢です。症状の程度が小さくても、日常生活に差し支えるようであれば相談してみまふ。また、生活や仕事上の支障にならなくても、ご本人が気になるようなら、我慢せずには婦人科などの病院で相談しまふ。

今月の担当
北檜山区 佐々木 優希
です

こんな症状はありませんか？更年期の症状

症状	強	中	弱	なし
顔がほてる	10	6	3	0
汗をかきやすい	10	6	3	0
手足や腰が冷えやすい	14	9	5	0
息切れ、動悸がする	12	8	4	0
寝つきが悪い、眠りが浅い	14	9	5	0
怒りやすく、イライラする	12	8	4	0
憂うつになる	7	5	3	0
頭痛やめまい、吐き気がよくある	7	5	3	0
疲れやすい	7	4	2	0
肩こりや腰痛、手足の痛みがある	7	5	3	0

0～25点：特に異常ありません。

26～50点：食事や運動に注意しまふ。

51～65点：更年期、閉経外来を受診しまふ。

66～80点：長期の計画的な治療が必要でふ。

81～100点：各科の精密検査に基づいた長期的な治療が必要でふ。

チェック！

八雲保健所からのお知らせ

高次脳機能障がい研修会

- 日時／3月11日(月)
12時30分～14時
- 場所／はびあ八雲
(八雲町本町)
- 内容／「高次脳機能障がい」
講義と体験報告
- 申込み／3月8日(金)まで
- 連絡先／八雲保健所
健康推進課保健師
☎0137・63・2168

特定健診伝言板

平成25年度最初の乳・子宮がん検診、胃・肺・大腸・前立腺がん検診や特定健診・肝炎ウィルス検査・エキノコックス症検査を次の日程で行います。

【 】の中が申込みの締切日ですので、各区の保健師までお申込みください。

▷子宮がん検診 4月6日(土)：健康センター【3/21】

▷乳がん検診 4月21日(日)：健康センター【4/5】

▷総合健診(各種がん検診及び特定健診、肝炎ウィルス検査、エキノコックス症検査)

4月13日(土)・14日(日)：健康センター【3/29】

4月19日(金)・20日(土)：大成町民センター【3/22】



皆さんこんにちは！チュン介だよ！

特定健診の個別健診を、国保病院・瀬棚診療所・大成診療所でも行っています。

集団健診の日程がどうしても都合のつかない方は、個別健診を利用してね。個別健診は、待ち時間が短く、結果を早くみなさんにお知らせすることができます。待ってるよ。

担当：垣本利子

【お申込み・ご相談は保健師までご連絡ください】

◎北檜山区 健康センター ☎0137・84・5984 ◎瀬棚区 瀬棚総合支所 ☎0137・87・3311

◎大成区 大成総合支所 ☎01398・4・5511

コリドール交流情報館

～行ってみよう！～となりまち～

長万部町

第4回

素人そば打ち段位認定道南大会

全国麺類文化地域間交流推進協議会(全麵協)が定める「素人そば打ち段位認定制度」の規定に基づき、「初段位・一段位」の認定大会として開催されます！団体戦や名人戦も開催され、見応え十分です！ぜひご来場ください！●日時／3月9日(土)・10日(日)両日9時～18時●長万部町福祉センター●時間／10時～18時●入場料／無料●お問い合わせ先／長万部手打ちそばサークル(日内拓郎) ☎090・8899・3615

八雲町

子どもが喜ぶ八雲の体験メニュー！

農畜産物の加工体験をしてみませんか？

「酪農の町・八雲」の乳製品を使った、チーズやバター、アイスクリームの手作り体験をしてみませんか？その他にもソーセイジの手作り体験も行いますので、是非ご利用ください。事前に予約が必要です。●費用／施設使用料、体験メニュー材料費、インストラクター代がかかります。※体験メニューや参加人数によつて費用が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。●お問い合わせ先／八雲町役場農林課農業振興 ☎0137・62・2111

八雲町熊石地域

試してみよう！熊石海洋深層水

海洋深層水の分水は、熊石漁港内の熊石海洋深層水総合交流施設で行い、ポリタンクやペットボトルなどへの小口分水と車両に積載された大型タンクへの大口分水の2種類の分水施設があります。さまざまな効果が期待されていますので、この機会にぜひお試しください。●町外利用者／小口分水／一般用(20L) 100円●業務用(1m³) 600円／大口分水／一般用(1m³) 600円●業務用(1m³) 600円●分水時間／平日の9時～17時12月～3月・年末・年始は分水できません●お問い合わせ先／熊石海洋深層水総合交流施設 ☎01398・2・2300

今金町

ピリカで素敵なおひと時を！

雄大な自然に囲まれたクアラザ・ピリカで安らぎのひと時をお過ごしませうか？無料入浴、送迎バス付きでゆったり安心のご宴会プラン(送迎可・要相談)もご用意しており、季節に応じた料理とお客様をおもてなします。ご家族・ご友人とご一緒にピリカの冬をぜひご堪能ください。※宿泊料はプランに応じて対応しております。●お問い合わせ先／クアラザ・ピリカ ☎0137・83・7111

せたな町北檜山区

宴会プランは『温泉ホテルきたひやま』

露天風呂、サウナ、全身浴、泡沫浴、圧浴、歩行浴、かぶり湯、寝湯、打瀬浴を備えた本格的スパ・ホテルに入つて、農産物や海産物をふんだんに利用した料理で各種ご宴会を！宴会料金や送迎バスについては事前にご相談ください。●宿泊料／洋室シングル1泊1名様7750円、洋室ツイン1泊2名様7750円、和室1泊4名様7550円(入湯税別) ●朝食2食付 ●お問い合わせ先／温泉ホテルきたひやま ☎0137・84・4120

せたな町瀬棚区

公営温泉浴場「やすらぎ館」

弱アルカリ性温泉で、冷え性、神経痛、火傷などに効き目があります。美肌効果がある成分も含まれているそうです。●場所／瀬棚区本町(旧国鉄瀬棚駅跡地) ●営業時間／10時～21時まで ※毎月第1・3月曜日定休 ●入浴料／大人360円、中人140円、小人70円 ●お問い合わせ先／やすらぎ館 ☎0137・87・3841

せたな町大成区

身も心もあつたか！

国民宿舎『あわび山荘』

貝取灣深谷の雄大な自然にひっそりと抱かれています「あわび山荘」。露天風呂につかりながら心と身体を癒し、地元の旬の素材をいかした郷土料理でゆつかりとリラックスしてみてはいかがですか。●場所／大成区会取洞 ●宿泊料(通常)／大人7600円、小学生6060円、幼児1460円(寝具のご利用のみ) ●お問い合わせ先／国民宿舎あわび山荘 ☎01398・4・5522



第23回大成スキー大会

1月26日（土）、せたな町体育協会大成支部主催の「第23回大成スキー大会」が大成スキー場で行われました。当日は、幼児から一般まで50名がエントリーし、日々の練習の成果が試された大会となりました。

幼児の部では、3才から6才までの9名がエントリーし、滑る姿はとてもかわいらしく会場内は和やかな雰囲気となりました。また、一般の部では、毎年恒例の仮装で、大会を大いに盛り上げていました。競技終了後は、お楽しみ抽選会も行い、あったかい豚汁を食べ、楽しく有意義に過ごすことができました。

幼児部門		第1位
幼児（大回転）		つじ あゆむ
大回転部門		第1位
小学校低学年	女子	藤谷 凜子
	男子	平澤いちこ
小学校中学年	女子	平澤いちこ
	男子	櫛引 渉
小学校高学年	女子	佐野 涼花
	男子	佐野 涼花
大回転部門		第1位
中学生・高校生	女子	田原 史夕
	男子	平澤 亮斗
一 般	女子	藤谷 久子
	男子	清水 孝寿

*結果（1位のみ）



第6回せたな町民スキー大会

2月10日（日）、丹羽スキー場で「第6回せたな町民スキー大会」が行われました。当日は晴れ時々雪という天気の中、町内各区より、幼児の部から一般の部まで、計42名が出場しました。昨年より参加者は減りましたが、力強い滑りでタイムを競いました。

競技後は、お楽しみ抽選会や丹羽女性会の皆さんが調理してくれた豚汁を頂きました。

なお、結果は以下のとおりです。

部 門		第1位
幼 児	女子	西村 楓菜
	男子	清水 翔貴
小学校低学年	女子	藤谷 凜子
	男子	本田 大和
小学校中学年	女子	平澤いちこ
	男子	長岡 千弘
小学校高学年	女子	田中彩由里
	男子	長岡 礼穂
中学生	男子	平澤 亮斗
	女子	藤谷 久子
一 般	女子	藤谷 久子
	男子	本井 貴志

*結果（1位のみ）



平成24年度せたなっ子を育てる健全育成事業 放課後活動促進事業「初心者スキー教室」



初心者スキー教室【北檜山区】

1月14日（月）、15日（火）、16日（水）の3日間の日程で、丹羽スキー場で、北檜山区の小学生を対象とした初心者スキー教室が開催されました。

この教室は、せたなスキー協会の協力のもと行っており、3日間とも20人以上の参加者が集まり大変好評でした。レベルに合わせた指導により最終日には全員がコースを滑ることができるようになりました。

スキー教室【大成区】

1月15日（火）、16日（水）、18日（金）、22日（火）、24日（木）の5日間、大成スキー場において「スキー教室」が開催されました。

幼児9名、小学生30名、中学・高校生6名合わせて45名が参加し、大成スキー協会全体の指導のもと参加者に満足のいく指導内容となりました。今後も冬季スポーツの促進を図るため大成スキー協会等の協力をいただきながら継続して行っていく予定です。



平成24年度瀬棚区移動スキー教室



1月26日（土）、ピリカスキー場で平成24年度瀬棚区民移動スキー教室が開催されました。講習希望者にはSAJ公認ピリカスキー学校の指導によるAコースと、各自自由に滑走するBコースに分かれそれぞれ楽しみました。

参加者は幼児から一般まで総勢14人と例年に比べ少なく、午後から悪天候となりましたが参加者は限られた時間内で有意義に滑走していました。

大成教育事務所からのお知らせです。

- ▷大成教育事務所は、4月1日から大成総合支所へ移転します。
- ▷大成図書館・郷土館の休館日が4月から次のように変更になります。
※月曜日、国民の祝祭日の翌日 ※12月31日から翌年の1月5日まで
（開館時間：10時から17時）

戸籍の窓口

(1月1日～1月31日届出)



お誕生おめでとう

○高坂 檜くん (耕治) 豊岡

ご結婚おめでとう

安藤 隆一さん 豊岡
那須沙耶香さん 北檜山
加我 勇二さん 北檜山
坂上 歩未さん 富里

おくやみ申し上げます

○松井 タミさん (104歳) 若松
○加藤トモエさん (92歳) 若松
○田中 弘己さん (91歳) 北檜山
○関口マツノさん (91歳) 豊岡
○岡崎 トシさん (91歳) 豊岡
○安藤 篤史さん (39歳) 北檜山
○寺本 孝さん (68歳) 北檜山
○川村キミエさん (86歳) 二俣
○森瀬 清さん (92歳) 元浦
○竹村 雪江さん (61歳) 本町4区
○工藤 芳江さん (71歳) 本町5区
○越中 クマさん (99歳) 元浦
○津國熊太郎さん (94歳) 本町5区
○岡崎 利邦さん (82歳) 西大里
○小松崎勇雄さん (83歳) 都
○平澤 悦雄さん (88歳) 都
○杉村一三男さん (87歳) 上浦
○挽野 隆浩さん (50歳) 上浦

この欄に掲載をしている方は、本人またはご家族の同意を得た方のみ掲載しています。

人口と世帯

	1月末現在 (前月比)	
人口	9,262人	(-24)
男	4,363人	(-11)
女	4,899人	(-13)
世帯	4,500世帯	(1)

申請はお済みですか？

福祉灯油購入券の助成を行っています

町では低所得世帯（非課税世帯）に対し、福祉灯油購入券の助成を行っています。まだ、申請していない方は、本庁又は総合支所の福祉担当窓口へ申請してください。

○助成対象者 2月1日現在せたな町に住所があり、世帯全員が平成24年度の町民税非課税世帯。

○助成内容 60リットル分の福祉灯油購入券（1世帯）

○申請期限 3月15日まで

【お問い合わせ・申請先】

本庁 保健福祉課 福祉係 ■84-5111
瀬棚総合支所 地域町民課 福祉係 ■87-3311
大成総合支所 地域町民課 福祉係 ■4-5511

戸籍年金係からのお知らせ

ムダにしていますか？ あなたの国民年金保険料

自分のために、家族のために確認を！

年金を受けるためには、国民年金保険料を納めている期間と免除が該当になった期間（※1）、そして厚生年金等の加入期間を合わせて原則25年（300ヶ月）以上が必要です。

例えば厚生年金に加入したことがある方でも、厚生年金期間と国民年金保険料の納付期間や免除期間とが合わせて300ヶ月に満たない場合は、将来年金を受け取ることができなくなってしまう。

自分自身のため、家族のため、納めてきた保険料をムダにしないためにも、まずは年金を受け取る資格をつけましょう！

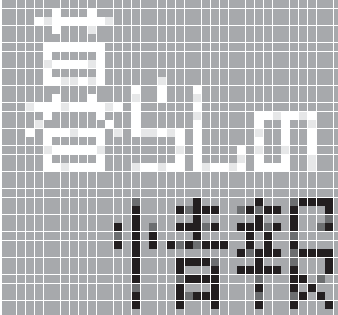
また、いまだに約2,200万件の持ち主が確認できていない年金記録（※2）が残っています。ご自身の年金記録に「もれ」や「誤り」があるのではとご心配のある方、免除に関する相談など、お気軽に年金事務所や戸籍年金係までお問い合わせください。

※1) 半額・3/4・1/4免除の該当になった方は、残りの保険料を納めなければその期間が未納になってしまいますので注意してください。
※2) 日本年金機構では気になる年金記録、再確認キャンペーン中です。パンフレットを年金事務所、役場窓口で配布しています。

■問い合わせ先／函館年金事務所 ■0138-56-1165

・本庁町民児童課戸籍年金係 [担当/山川] ■0137-84-5111 (内線1139)
・瀬棚総合支所地域町民課戸籍年金係 [担当/山本] ■0137-87-3311 (内線3000)
・大成総合支所地域町民課戸籍年金係 [担当/萩原] ■01398-4-5511 (内線2118)

Information



ご利用ください

北檜山職業相談室での取り扱いについて

雇用保険受給手続から認定・給付まで、ご本人の申し出によりハローワーク八雲で受付ができますのでご利用ください。

ハローワーク函館・北檜山職業相談室への3月の職員派遣日は次のとおりです。大成区の方の管轄は江差出張所です。

●派遣日時

・3月13日(水)13時～17時
・3月14日(木)9時～12時

●問合せ 北檜山職業相談室

■0137・84・5724

●問合せ ハローワーク八雲

■0137・62・2509

●問合せ ハローワーク江差

■0139・52・0178



ご利用ください

法律・登記相談のお知らせ（事前予約制）

相続・贈与・売買・会社設立・債務整理・成年後見等心配ごとについてご相談ください。どなたでもご自由に相談できます。（相談無料・事前予約制）

●日時

・3月13日(水)10時～12時

●予約締切

・2月8日(金)（先着4名まで）

●場所／ふれあいプラザ

●担当相談員／

司法書士 森 奈津美

●予約 役場総務課総務係

■0137・84・5111

ご利用ください

精神保健相談（心の健康相談）の実施について

八雲保健所では、精神保健及び同障がい者福祉に関する相談を実施します。

る相談を実施します。

（予約制）

●日時

・3月14日(木)13時～15時

●場所／八雲保健所金支所

●相談員／精神科医師又は心理相談員

●問合せ 八雲保健所健康推進課

■0137・63・2168

お知らせします

自動車税の抹消登録について

自動車税は、4月1日時点の自動車の所有者に1年分課税されます。運輸支局で3月末までに抹消登録を完了した場合、平成25年度分の自動車税は課税されませんので、現在、廃車を検討されている方は、3月中旬に抹消登録をお済ませください。

●問合せ 檜山振興局税務課

■0139・52・6471

自動車税の住所変更について

自動車税は、毎年4月1日現在で自動車をお持ちの方に納めていただく道税です。住所が変わった場合、道税事務所住所変更の届出をお願いします。住所変更の届出は、道税ホーム

ページから行うことができます。

なお、次の場合は運輸支局で登録手続きが必要です。

○住所が変わったとき（変更登録）

○自動車を売買したとき（移転登録）

○使用しなくなったとき（抹消登録）

●問合せ 札幌道税事務所

自動車税課

■011・746・1190

季節労働者の皆さんへ

「雇用相談窓口」を開設します

渡島檜山北部通年雇用促進支援協議会では、季節労働者の通年雇用を促進するため、季節労働者皆様の職業相談、各種助成制度・融資制度等の案内、インターネットによる全国の求人情報の提供、季節労働者の協議会登録などを行う「雇用相談窓口」を開設いたします。

●日時

・3月19日(火)10時～15時

●場所／せたな町役場 産業振興課

●問合せ 渡島檜山北部通年雇用促進支援協議会

■0137・64・3355

●問合せ 役場産業振興課

■0137・84・5111

どどんと道南ラジオ in せたな町

NHK函館放送局のラジオ番組「どどんと道南ラジオ」の公開録音を行います。観覧をご希望の方は電話またはホームページよりお申し込みください。

- 日時／3月10日(日)（開場13時30分、開演14時）
- 会場／せたな町民ふれあいプラザ
- 出演／ゲスト 小金沢昇司、黒森このみ／司会 西澤洋和アナウンサー、押野浩子リポーター
- 申込み方法／入場無料。（入場整理券必要。定員になり次第締切）電話または ホームページより申し込み。（■0138・27・1114（平日：9時30分～18時）／ホームページ<http://www.nhk.or.jp/hakodate/>）
- ※申込みの際の個人情報は、番組やイベントの案内や受信契約のお願いに使用場合があります。
- 放送予定／3月14日(木)14時～15時 <ラジオ第1>※放送日時は変更になる場合があります。

広報見聞録

64年の歴史に幕を閉じる
～北海道瀬棚商業高等学校閉校記念式典～

Koho - kenbunroku



△生徒代表2名から、高橋町長へ校旗が返納されました。

◁学校の変遷を11人の在校生が発表しました。

2月9日、北海道瀬棚商業高等学校閉校記念式典が行われました。

在校生、卒業生、父母、旧教職員など関係者約200名が出席。記念式典では、生徒11人が定時制水産科から、全日制情報ビジネス科までの64年間の変遷を発表し、生徒会長福士俊さんの生徒代表挨拶の後、校旗が返納されました。

瀬棚商業高等学校は、働きながら学ぼうとする若者の育成、社会で実践力となる知識や技能の修得のための商業教育、情報化社会に対応するために必要な最新機器を活用したビジネス教育、様々な社会の変化に対応し地域のニーズに応えながら、形を変え特色ある学校づくりに取り組み、約1,400人の卒業生を送り出しました。

この後、3月1日に卒業生11人を送り出し、高等教育の役割を果たした瀬棚商業高等学校も「卒業」します。



閉校式が行われた体育館は、校舎改築の時に間仕切りし教室として使われていました。それぞれの思い出を胸に、ピアノの伴奏による校歌斉唱では、涙ぐむ卒業生（写真左）、旧教職員（写真上）も…。

編集後記

▼今月は、たくさんの卒業生を送り出した瀬棚商業高校が閉校になることから、その卒業生を中心に、今の思いを聞かせてもらいました。▼仕事に對しても生き方に対して自分なりの考えを持ち、このせたな町の良きと思うことも嫌だと思つことも受け止める。▼お話を聞かせてもらっても限られた文字数の中で紹介しなければなりません。今回協力してくれた皆さんの思いも、一部分しか紹介できませんでしたが、この町を支えている若い人の話は、考え方が硬くなっている私には、気付けられたことが多くあり、「聞く」ということの大切さを改めて感じさせてくれました。▼今後、皆さんにもお話を聞かせていただく機会があると思いますので、その節はどうぞよろしくお願ひします。（濱登）

